

3) 模擬粒子群の形状ごとの配置(位置)と挙動の同時並列識別の実験例

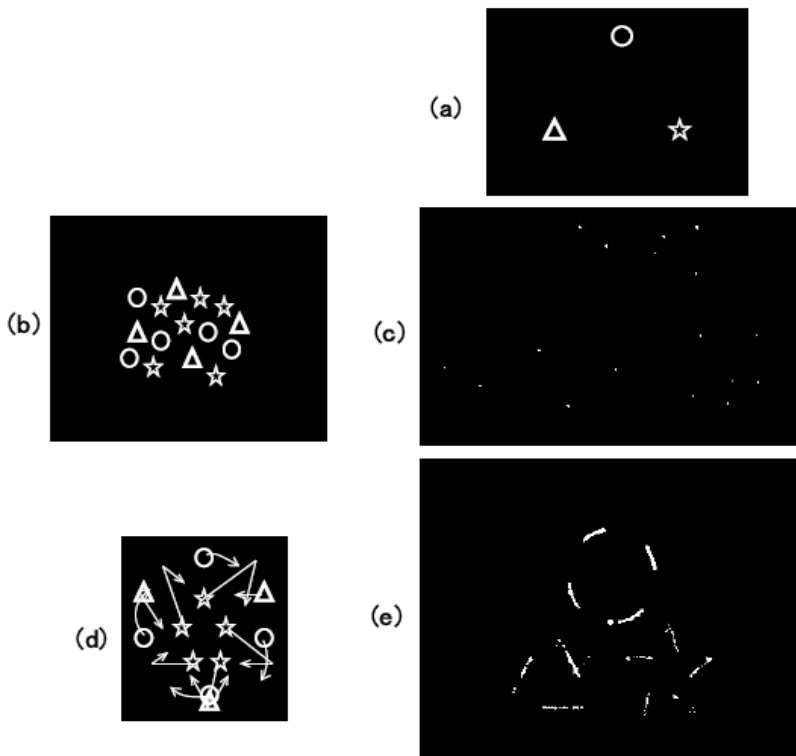


Fig.5 : 粒子の形状別位置、数、挙動の、多重マッチトフィルタ法による並列測定の実験例  
 (a) : 基準形状粒子の設置、(b) : 被測定粒子群の形状と位置、(c) : 識別相関光の輝点  
 (d) : 被測定粒子群の形状、配置と形状ごとの動き、(e) : 形状ごとの粒子軌跡測定結果

LCOS上に疑似粒子群を表示し、それらの形状ごとの位置や挙動を同時並列に識別する方法：多重マッチトフィルタ法、による粒子群の並列測定の実験結果の一例を示した。

Fig.3に粒子の形状別位置、数、挙動の、多重マッチトフィルタ法による並列測定の実験例を示す。  
 (a)は基準形状粒子の設置、(b)は被測定粒子群の形状と位置、(c)は識別相関光の輝点、(d)は被測定粒子群の形状、配置と形状ごとの動き、(e)は形状ごとの粒子軌跡測定結果、を示している。

6) 生体細胞検出等に適用するフーリエ変換像(光回折パターン)の干渉画像の取得実験

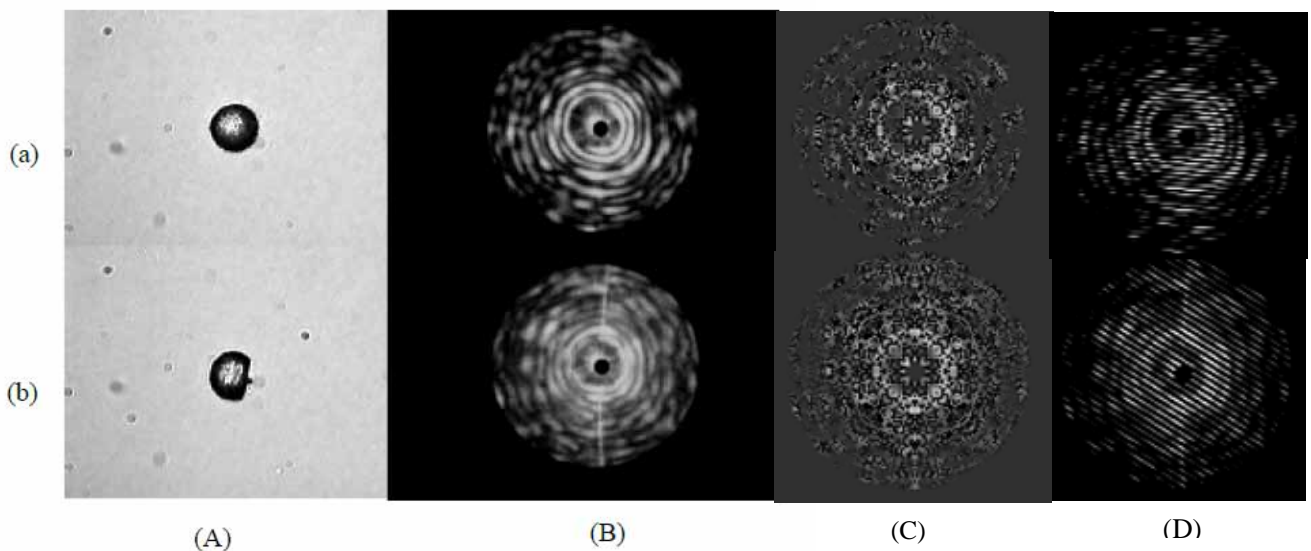


Fig.8 : 大視野レーザ位相差顕微鏡システム開発に関連する画像の例

杉花粉粒子の形状と光回折パターン、および、光回折パターンの参照光との干渉画像

(A) : 杉花粉粒子、(B) : 杉花粉粒子の光回折パターン、(C) : 光回折パターンと零次回折球面波との干渉像、(D) : 光回折パターンと零次回折平面波との干渉像